

表 460 現在施行中のPD歴(年) 被嚢性腹膜硬化症(EPS)の既往別(腹膜透析の経験があるか現在施行している患者)

被嚢性腹膜硬化症 (EPS)の既往	1年未満	1年～	2年～	4年～	6年～	8年～	10年～	合計	記載なし	総計	平均	標準偏差
なし	1,143	973	1,290	681	333	171	211	4,802	7,553	12,355	3.23	3.17
(%)	(99.9)	(99.4)	(99.2)	(98.8)	(99.4)	(98.8)	(97.7)	(99.3)	(92.2)	(94.8)		
あり(剥離手術既往あり、 ステロイド使用歴あり)	1	5	6	4	1	1	3	21	492	513	5.03	4.94
(%)	(0.1)	(0.5)	(0.5)	(0.6)	(0.3)	(0.6)	(1.4)	(0.4)	(6.0)	(3.9)		
あり(剥離手術既往あり、 ステロイド使用歴なし)			1					1	25	26	3.67	
(%)			(0.1)					(0.0)	(0.3)	(0.2)		
あり(剥離手術既往なし、 ステロイド使用歴あり)			3	4		1		8	66	74	4.29	2.00
(%)			(0.2)	(0.6)		(0.6)		(0.2)	(0.8)	(0.6)		
あり(剥離手術既往なし、 ステロイド使用歴なし)		1	1		1		2	5	60	65	9.60	8.64
(%)		(0.1)	(0.1)		(0.3)		(0.9)	(0.1)	(0.7)	(0.5)		
合計	1,144	979	1,301	689	335	173	216	4,837	8,196	13,033	3.25	3.21
(%)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)		
不明	6	4	1	1	1	1		14	264	278	2.42	2.91
記載なし	219	193	228	140	61	41	56	938	2,957	3,895	3.42	3.43
総計	1,369	1,176	1,530	830	397	215	272	5,789	11,417	17,206	3.27	3.23

数値下のかっこ内は列方向の合計に対する%です。

(C)Japanese Society for Dialysis Therapy

2015年調査